

2022 年 10 月 7 日

各 位

日本特殊陶業株式会社

株式会社日特スパークテック WKS のさつま工場内に工場増設を決定

日本特殊陶業株式会社（社長：川合尊、本社：名古屋市東区）およびグループ会社である株式会社日特スパークテック WKS（代表取締役：岩田 和也、本社：愛知県小牧市）は、生産体制の強化および環境への配慮などを目的に、日特スパークテック WKS さつま工場内（所在地：鹿児島県薩摩郡さつま町）に工場を増設することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

■工場増設の目的

近年、カーボンニュートラル実現に向けた取り組みが加速化し自動車の EV 化が進んでおりますが、世界的にみると数多くの内燃機関車が走行しており、新興国を中心に今後も保有台数の増加が予想されています。また、補修用市場においては、今後もスパークプラグの需要が続くことが見込まれております。スパークプラグの主要な製造拠点である日特スパークテック WKS さつま工場は、こうした需要増加に対応するため、工場増設によって工程の処理能力向上を図り、工場全体の生産体制の強化、最適化を目指します。

加えて、環境へ配慮した工場とすることも目指しており、「オール電化」設備を取り入れることで、今後のクリーン電力化への対応も可能となります。

日本特殊陶業グループは、2020 年に「2030 長期経営計画 日特 BX」を策定し、内燃機関から非内燃機関への事業ポートフォリオ転換を目指しております。現在の主力である自動車関連事業において、市場のニーズをとらえ、対応することでさらなる強化を図るとともに、新規ビジネスの創出にも注力してまいります。

また、良き企業市民として、経済活性化や新たな雇用機会創出といった地域社会の発展にも貢献してまいります。

■新工場の概要

所在地 : 鹿児島県薩摩郡さつま町田原 2238 番地 1
(現 日特スパークテック WKS さつま工場敷地内)
生產品目 : スパークプラグ
建物面積 : 約 2,000 m² (鉄骨 3 階建て)
延床面積 : 約 3,700 m²
着工 : 2022 年 10 月 (予定)
操業開始 : 2024 年 7 月 (予定)
投資額 : 約 40 億円 (工場および生産設備)

■立地協定調印式概要

工場の増設に伴い、2022 年 9 月 13 日にさつま町において、鹿児島県およびさつま町との立地協定調印式が執り行われました。

日時 : 2022 年 9 月 13 日 (火) 11 : 45 ~ 12 : 15

場所 : さつま町役場 (鹿児島県薩摩郡)

日特スパークテック WKS の Web サイトもあわせてご覧ください。

https://sparktec-wks.co.jp/publics/index/49/detail=1/b_id=309/r_id=81/sp_ssid=93

以上